

盛岡市人口ビジョン

(令和 3 年 3 月改訂案) 抜粋版



盛 岡 市

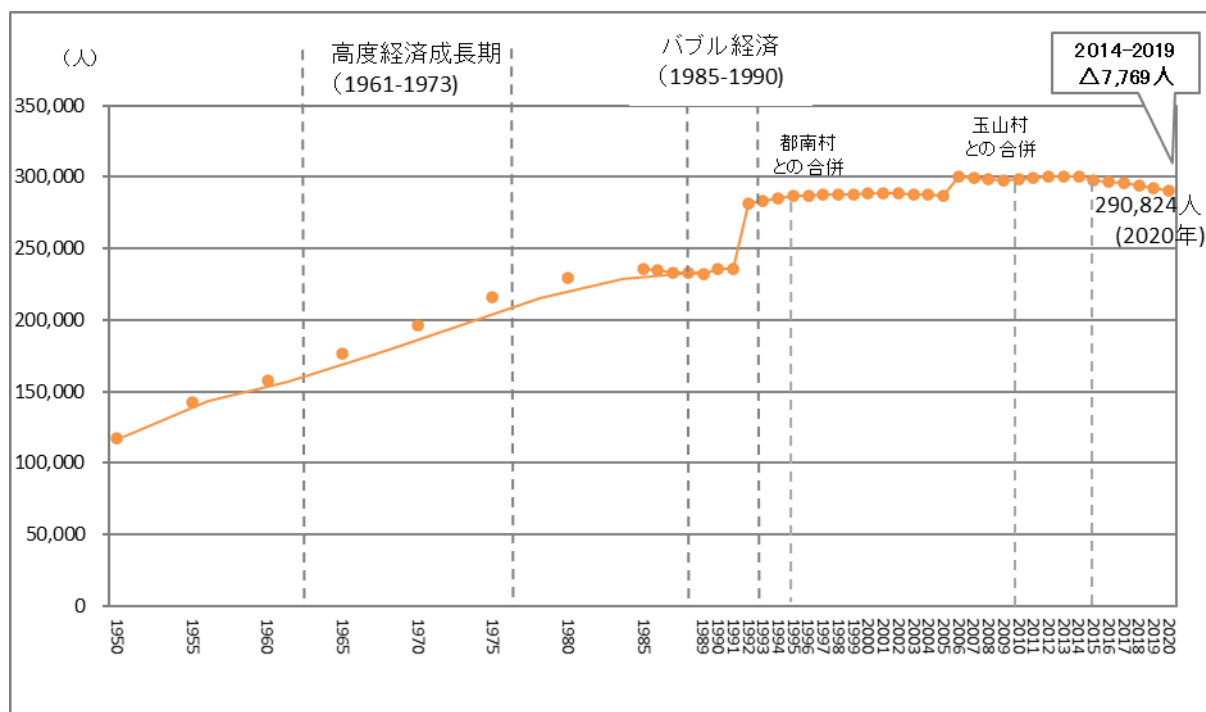
1 本市の人口の長期的推移

本市の人口は、バブル経済期の昭和 61（1986）年から平成元（1989）年に一時的に減少したものの、長期的には都南村との合併（平成 4（1992）年）、玉山村との合併（平成 18（2006）年）を経て増加を続けてきました。平成 18（2006）年以降は、東日本大震災が発生した平成 23（2011）年以降一時的に微増傾向を見せましたが、長期的には減少傾向が続いています。

なお、第 1 期「盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間である平成 26（2014）年から令和元（2019）年にかけては 7,769 人、1 年あたり 1,554 人減少しています。令和元（2019）年から「第 2 期盛岡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間の 1 年度となる令和 2（2020 年）にかけての 1 年間では 1,334 人の減少となっています。

後述するように、合併前の旧都南村及び旧玉山村を含んだ数値では、平成 12（2000）年が人口のピークでした。

図－1 盛岡市の総人口の長期的推移



出所：国勢調査及び推計人口より本市作成

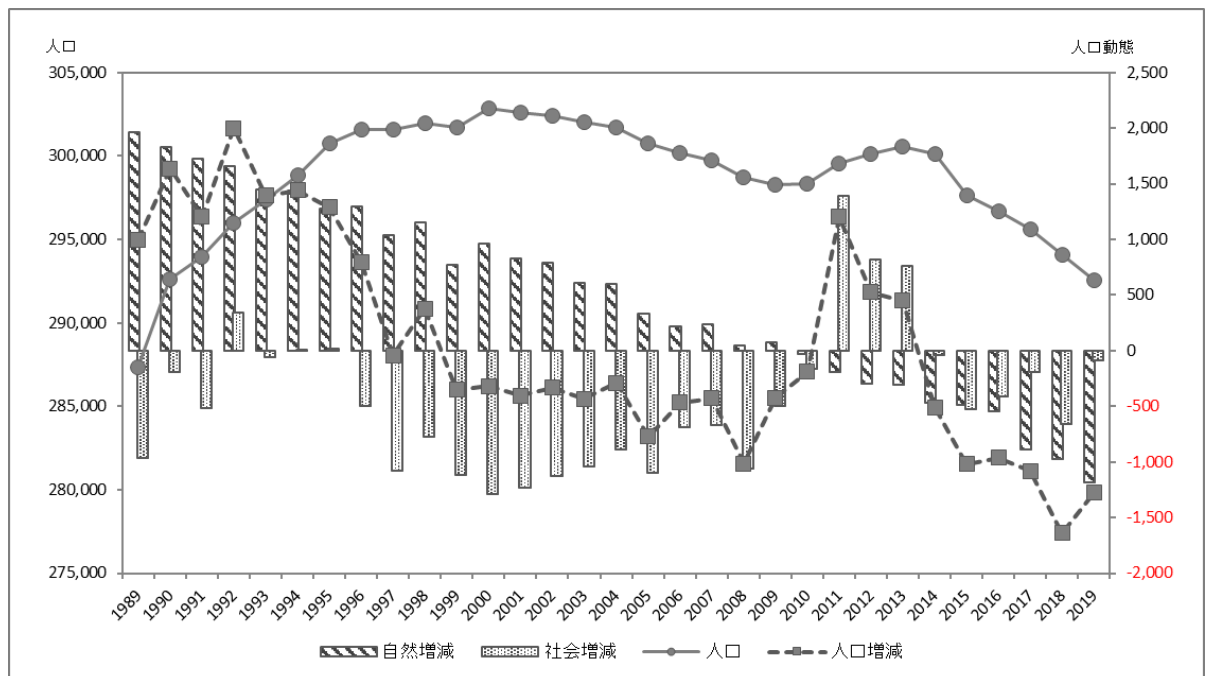
2 人口動態の推移

盛岡市の人口は、平成 12 (2000) 年の 302,857 人まで堅調に増加した後、減少に転じ、令和元 (2019) 年には 292,554 人まで 10,303 人減少しました。

自然動態は、平成の 30 年間で長期的に減少しています。平成元 (1989) 年には 1,963 人の自然増がありましたが、その後減少を続け、平成 22 (2010) 年にはマイナスに転じ、平成 30 (2018) 年には 979 人の自然減となっています。自然減は年々加速しており、令和元 (2019) 年には、△1,186 人と初めて千人を越えました。

一方、社会動態については、同期間内で転出超過と転入超過の変動の波が見られます。平成 4 (1992) 年から平成 7 (1995) 年ごろまでと、平成 23 (2011) 年から平成 25 (2013) 年までは転入超過していますが、それ以外の期間には転出超過しており、平成の 30 年間を通算すると、13,461 人 (448.7 人/年) の転出超過となっています。令和元 (2019) 年には、△90 人と転出超過が縮小しています。

図－2 盛岡市の人口の推移（各年 10 月 1 日現在）



注) 人口は平成 2 (1990) 年，平成 7 (1995) 年，平成 12 (2000) 年，平成 17 (2005) 年，平成 22 (2010) 年は国勢調査結果。その他の年は，岩手県人口移動報告年報による推計人口（盛岡市の推計値と相違する。）

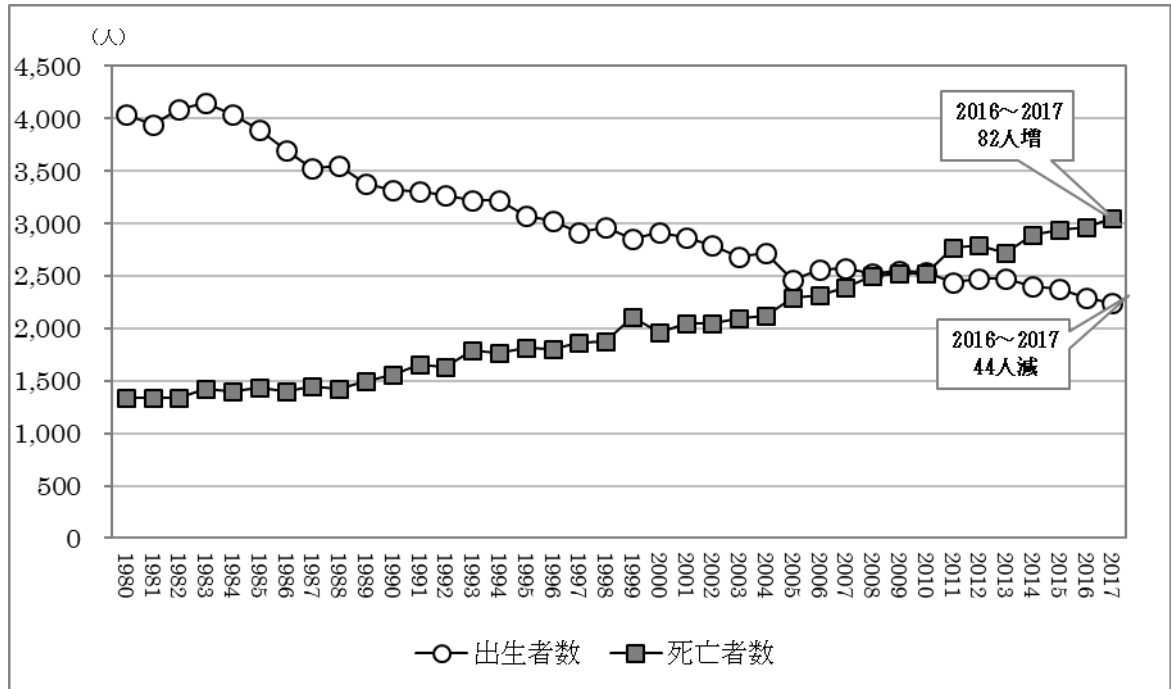
出所：岩手県人口移動報告年報より本市作成

3 自然動態

本市の自然動態は、長期に渡って出生者数の減少と死亡者数の増加が同時に進行し、平成 23（2011）年以降マイナス幅は拡大を続けています。

なお、本統計は、各年 1 月 1 日から 12 月 31 日までを調査期間としており、10 月 1 日を基準日とする統計とは相違があります。

図－6－1 盛岡市の出生者数と死亡者数



出所：岩手県人口動態統計より本市作成

本市の出生数は、平成 26 (2014) 年から平成 31・令和元 (2019) 年にかけての 6 年間の年平均で約 80 人、率にして約 16%減少しています。同期間の婚姻件数は、約 48 件、率にして約 16%減少しており、率では同程度の減少が見られます。速報値となる令和 3 (2021) 年までの 8 年間の出生数は、年平均で約 84 人減少しており、近年では減少が加速傾向にあります。

死亡数は平成 26 (2014) 年から平成 31・令和元 (2019) 年にかけての 6 年間の年平均で約 73 人、率にして約 13%増加しています。速報値となる令和 3 (2021) 年までの 8 年間の死亡数は、年平均で約 60 人の増加にとどまっており、近年では増加が減速傾向にあります。

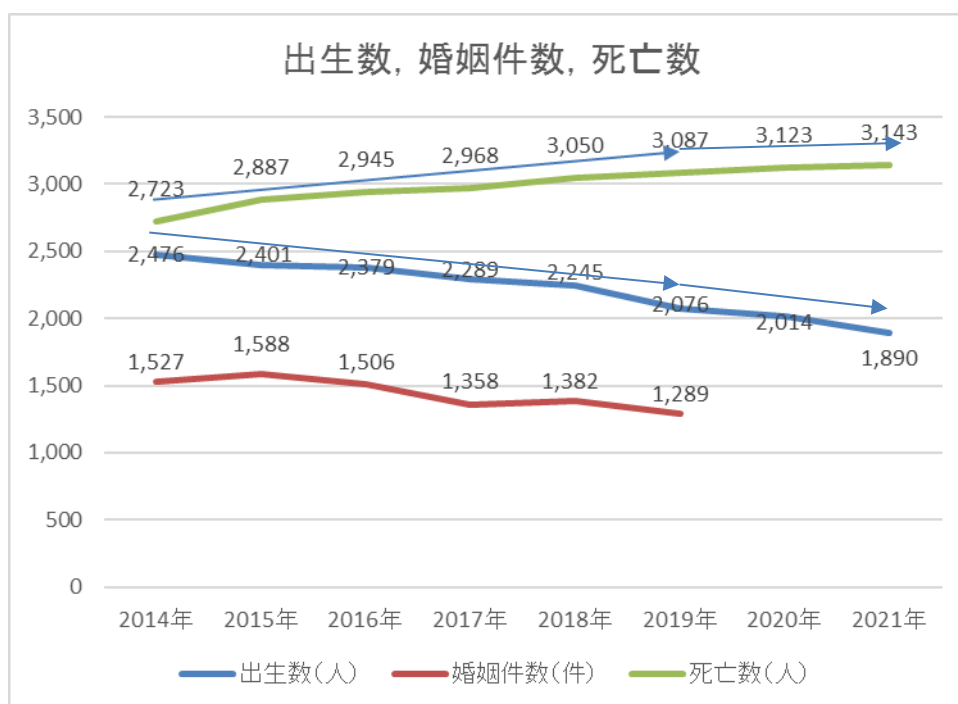
ただし、令和 2 (2020) 年及び令和 3 (2021) 年の値は速報値であることに留意が必要です。

図－6－2 盛岡市の出生者数と死亡者数

	2014年 (平 26)	2015年 (平 27)	2016年 (平 28)	2017年 (平 29)	2018年 (平 30)	2019年 (令元)	2020年 (令 2)	2021年 (令 3)
出生数 (人)	2,476	2,401	2,379	2,289	2,245	2,076	(2,014)	(1,890)
(参考) 婚姻 件数	1,527	1,588	1,506	1,358	1,382	1,289	—	—
死亡数 (人)	2,723	2,887	2,945	2,968	3,050	3,087	(3,123)	(3,143)

出所：岩手県保健福祉年報より本市作成。いずれも各年 1 月 1 日時点。

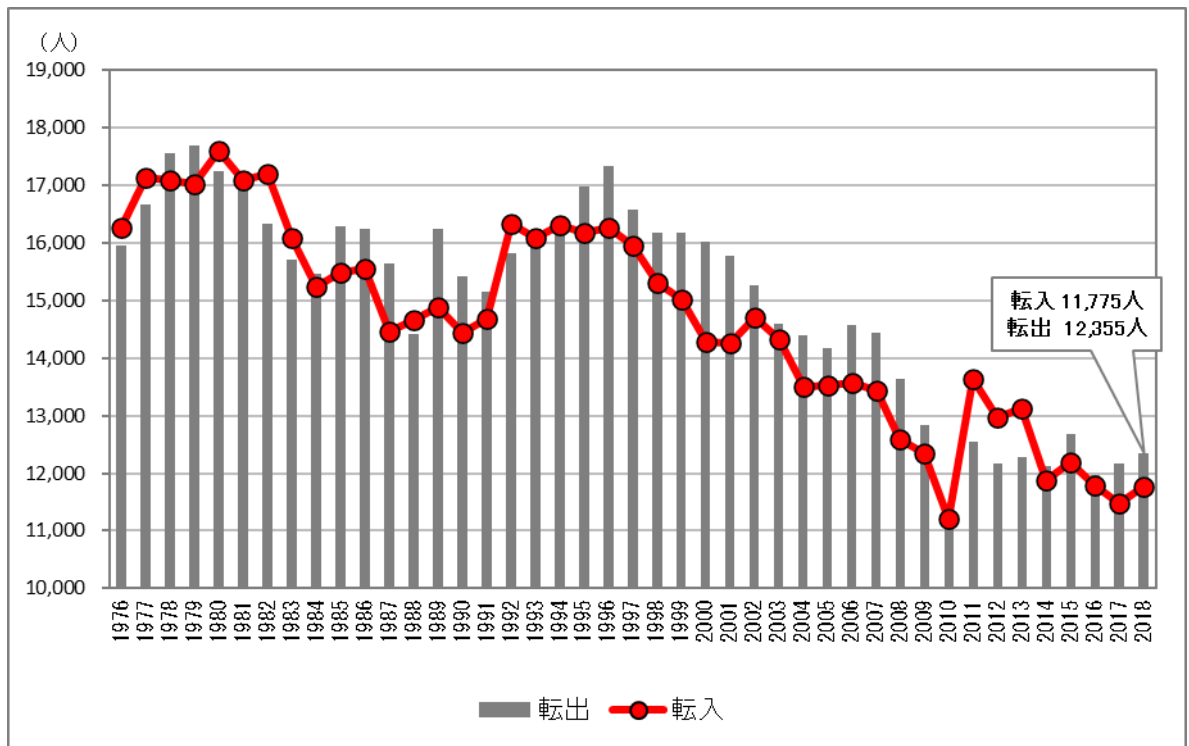
注：2020 年及び 2021 年は、各月の住民基本台帳の原数値であり、速報値である。



4 社会動態

本市の社会動態は、平成7（1995）年以降、500～1,000人規模の転出超過が続いてきましたが、平成23（2011）年から平成25（2013）年にかけて転入超過に転じました。これは、東日本大震災の影響を受けて沿岸部等から避難者・移住者が流入したことや、復興需要による雇用が創出されたことが要因であると考えられます。平成26（2014）年以降は転出超過が続いています。

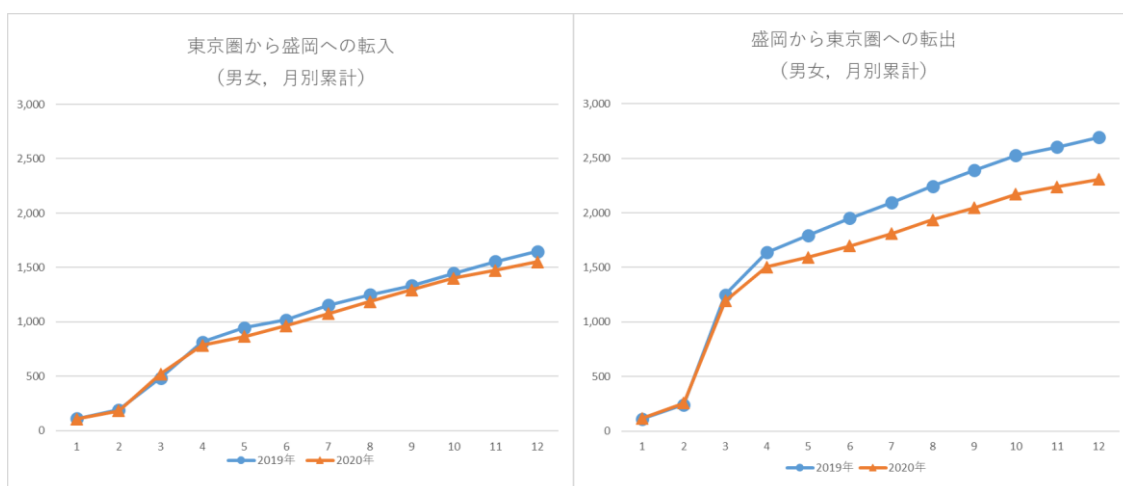
図-18-1 盛岡市の社会増減の推移



出所：「戸籍・住民基本台帳関係資料」より本市作成

東京圏（東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県）から盛岡市への転入者数は、令和元（2019）年と令和2（2020）年のそれぞれ12月までの累計の比較で、5.9%（98人）減少しています。男女別では、男性の減少幅が大きくなっています（男性△7.2%（△68人）、女性△4.3%（△30人）。同期間の盛岡から東京圏への転出者数は14.3%（385人）減少しています。男女別では、女性の減少幅が大きくなっています（男性△12.1%（△168人）、女性△16.6%（△217人））。

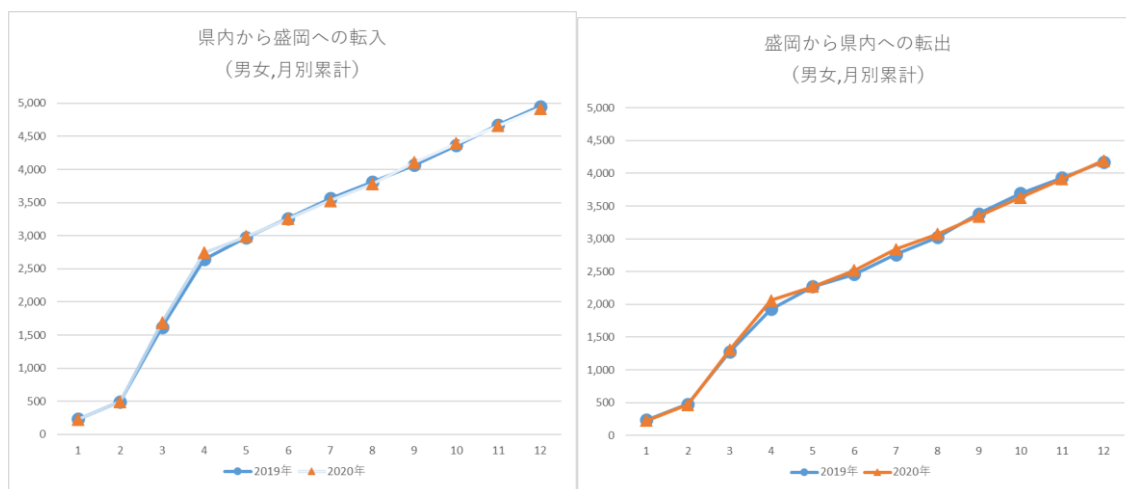
図-18-2 直近2年間の対東京圏の転出入者数の比較



出所：「盛岡市人口統計資料」より本市作成

直近の県内各市町村と盛岡市の転出入の状況を、2019年と2020年のそれぞれ12月までの累計で比較しましたが、大きな変動は見られません。

図-18-3 直近2年間の対県内の転出入者数の比較



出所：「盛岡市人口統計資料」より本市作成